学研高山地区及び周辺地域

魅力あっぷ通信

の通信は、学研高山地区及び周辺地域の価値向上に向けた取り組みについての内容をお知らせするものです。 発行 : 生駒市学研推進説

学研高山地区と周辺地域の皆さまとワークショップで意見交換を行いました。

学研高山地区は国家的プロジェクトとして、文化・学術・研究の都市を建設することを目的とする学研都市(関西文化学術研究都市)の一つです。

学研都市の中の多くのエリアで事業が完了しているなか、学研高 山地区第2工区は未完了の状態なので、現在は地権者と生駒市を 中心にまちづくりの実現に向け取り組んでいるところです。

学研高山地区第2工区だけでなく、周辺の地域を含めた高山地区全体を「暮らしやすく」「魅力に溢れ」「誇れる」エリアとしていくため、高山地区周辺地域の関係者の方々にお集まりいただき、「地域の価値向上」に向けた意見交換を行いました。

【日程】 令和7年2月18日(火) 【場所】 奈良先端科学技術大学院大学 【アドバイザー】 奈良県立大学 教授 佐藤 由美 氏 【ファシリテータ】 新産業文化創出研究所 廣常 啓一 氏

R7.3

主催:生駒市、奈良先端科学技術大学院大学

当日の様子

当日は、4つのテーブルに分かれて意見交換を行いました。生駒市によるあいさつの後、佐藤由美教授より今回のワークショップの視点についてコメントをいただき、意見交換を開始しました。

まずはテーブルごとに自己紹介を行い高山町と周辺地域のどこで何をしているかについて情報共有し、その後、各テーマについて意見交換を行い、テーブルごとに発表しました。最後に、次回のワークショップに繋げられるよう今回出た意見をまとめ、佐藤由美教授から総括コメントをいただきました。



学研高山地区第2工区地権者、奈良先端大(学生、留学生、職員)、高山地区事業者、農業関係者、地域活動団体のみなさま(合計27名)





当日は4つのグループに分かれて 意見交換を行いました。

母アドバイザー 佐藤 由美 教授よりコメント

学研高山地区とその周辺地域は、これから変化していく場所であり、規模も大きく生駒市にとって非常に重要で貴重な拠点だと考えています。

今回はワークショップという形で、この地域が自分たちのまちであるという意識をもって、「将来どんなまちにしていきたいか」についてみんなで色んな意見を出し合う機会にしましょう!



学研高山地区と周辺地域の魅力を話し合いました。

この地域の特性や魅力を明らかにするため、学研高山地区と周辺地域の好きなところや自慢できることを話し合いました。

学研高山地区と周辺地域の好きなところや自慢できることとして、「自然豊かで大阪京都奈良へのアクセスが良いところ」「農産物の種類が多く豊か(果物・米など)」「伝統や歴史がある」といった土地の魅力や、「移住者を多く受け入れてくれる」「人が温かい」といった人の魅力が挙げられ、高山地区の強みを共有し合いました。

意見をまとめたグラレコシート**>>>** ※グラレコとは「グラフィックレコーディング」の略。文字やイラストを使ってリアルタイムに記録すること。



学研高山地区にあったらいいなと思うもの。



学研高山地区と周辺地域の好きなところや魅力を再確認したところで、この地域を更に魅力ある暮らしやすいまちにしていくために、あったらいいなと思うことについて、皆でアイデアを出し合いました。

「レストラン」「道の駅」「温浴施設」といった立ち寄れる場所や、「自然を活かした宿泊施設」、「先端大の研究と地元産業とのコラボ」など学研高山地区と周辺地域の特性を活かした更なる魅力向上につなげられるような意見が多く挙げられました。

♥ 総括コメント (アドバイザー 佐藤 由美 教授より)

今回のワークショップで出た意見は大きく三つに分けられると感じました。

一つ目は、「現在この地域に無いから欲しいもの」、二つ目は「この地域にとっての新しい魅力を生み出していく もの」、三つ目は「人と人との交流やつながりを生み出していくもの」です。

個人的にもう一つ付け加えるとすれば、奈良先端大の学生が勉強を教えたり科学の議論をしたり、アルバイトもできるような拠点で、そこに老若男女問わず色んな人たちが集まれるようなものがあればいいと思いました。

人も大事な資源なので、人の交流やつながりを生み出すという考え方も大事にしながら次に繋げていきましょう!

次回(R7,3.10)は、今回話し合った「あったらいいと思う場」によって周辺地域がどのように良くなるか、またその「場」との関わり方を考えていきます!

お問い合せ:生駒市役所 学研推進課 TEL0743-74-1111 (内線 3870) Mail:gakken@city.ikoma.lg.jp